

# 平成29年度 第2回学校評価・生徒・保護者アンケート集計結果

(平成29年12月実施 平成30年 2月発行)

表の見方 4:よくあてはまる 3:ほぼあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:全くあてはまらない ? :よくわからない

別海町立野付中学校

No.	回答者	評価内容	4	3	2	1	?	平均	1回目	3者のグラフによる比較
1	保護者	お子さんは、授業がわかりやすいと感じている（言っている）。	6	29	6	1	8	2.95	2.96	
	生徒	授業がわかりやすい。	27	21	2	0		3.50	3.61	
	教師	「わかる・できる授業」を目指した授業が実践されている。	2	8	0	0	1	3.20	3.44	
2	保護者	お子さんには、基礎的・基本的な学力が身につけている。	7	24	18	1	0	2.74	2.81	
	生徒	自分には、基礎的・基本的な学力が身につけている。	9	36	5	0		3.08	3.16	
	教師	生徒の学力状況の把握と個に応じた指導が図られ、基礎・基本の定着がなされている。	1	7	2	0	1	2.90	3.30	
3	保護者	お子さんは、毎日計画的に家庭学習に取り組んでいる。	8	19	16	4	3	2.66	2.75	
	生徒	自分は、毎日計画的に家庭学習に取り組んでいる。	19	20	8	3		3.10	3.06	
	教師	学習計画の立て方等、生徒の学習意欲を喚起し、計画的かつ継続的に家庭学習に取り組ませる指導が行われ全校生徒に定着している。	2	7	1	0	1	3.10	3.36	
4	保護者	お子さんは、水産学習、クリーン作戦、職場体験等の体験学習を通して、ふるさとを大切にす気持ち等が芽生えてきている。	9	28	7	0	6	3.05	3.22	
	生徒	水産学習、クリーン作戦、職場体験などの体験学習を通して、自分たちの住んでいる町や自然を大切にしようと思うようになった。	29	14	4	3		3.38	3.41	
	教師	水産教育を中心とした環境教育において、豊かな体験活動が意図的・計画的に取り入れられ、それぞれのねらいを達成させる取り組みになっている。	8	3	0	0	0	3.73	3.73	
5	保護者	お子さんの学習状況や努力が適切に評価されている。	15	29	4	0	2	3.23	3.14	
	生徒	自分の学習状況や努力が適切に評価されている。	33	15	1	1		3.60	3.49	
	教師	評価と指導の一体化を目指す教科年間指導計画が作成され、評価の観点・方法等、評価規準が明確にされた適切な評価・評定が行われている。	2	5	3	0	1	2.90	3.33	
6	保護者	お子さんは、卒業後の目標をもち、将来の進路について考えている。	7	20	14	2	7	2.74	2.77	
	生徒	自分は、卒業後の目標をもち、将来の進路について考えている。	13	23	10	4		2.90	2.98	
	教師	3年間を見通した生き方を考えさせる進路指導の年間計画が整備され、主体的に進路選択する態度の育成が図られている。	2	8	1	0	0	3.09	3.20	
7	保護者	お子さんは、学校生活を楽しいと感じている（言っている）。	18	23	7	1	1	3.18	3.34	
	生徒	学校はいじめもなく、楽しく生活できる。	35	14	0	1		3.66	3.69	
	教師	一人ひとりの生徒が学校（学級）の中で生かされ、いじめのない学校づくりが実践されている。	3	6	2	0	0	3.09	3.45	
8	保護者	お子さんは、思いやりの心が育まれている。	11	31	4	1	3	3.11	3.17	
	生徒	自分には、他人を大切にすなど、思いやりの心がある。	23	21	5	1		3.32	3.41	
	教師	教育活動全体を通じて、生徒に思いやりのある言動や行動、規範意識等、様々な道徳性が養われている。	0	8	2	0	1	2.80	3.18	
9	保護者	学校は教育相談やアンケートなどを通して、生徒の悩み等に適切に対応している。	11	30	4	0	5	3.16	3.12	
	生徒	先生方は教育相談やアンケートなどを通して、自分たちの悩み事などにきちんと対応してくれる。	36	11	2	1		3.64	3.69	
	教師	不登校生徒の対応や生徒指導上の問題が発生した場合の連絡系統が明確であり、指導対応が組織的かつ適切に行われている。	6	3	2	0	0	3.36	3.55	
10	保護者	体育祭、文化祭等の行事は、お子さんにとって楽しく、充実したものになっている。	27	21	1	1	0	3.48	3.56	
	生徒	体育祭、文化祭等の行事は、自分にとって楽しく、充実した活動になっている。	38	9	3	0		3.70	3.78	
	教師	学校行事の評価が適時行われると共に、生徒一人ひとりの達成感や集団の連帯感を高める取り組みになっている。	3	8	0	0	0	3.27	3.73	
11	保護者	お子さんは、委員会活動や生徒会活動に積極的に参加している。	23	22	3	0	2	3.42	3.27	
	生徒	自分は、委員会活動や生徒会活動に積極的に参加している。	26	21	2	1		3.44	3.51	
	教師	生徒会書記局・委員会の諸活動は、生徒の主体的な活動が推進されるよう適切な指導助言が行われている。	2	9	0	0	0	3.18	3.45	

No.	回答者	評価内容	4	3	2	1	?	平均	1回目	3者のグラフによる比較
12	保護者	部活動は、お子さんにとって充実した活動になっている。	23	18	4	3	2	3.27	3.46	
	生徒	部活動は、自分にとって充実した活動になっている。	31	12	1	0	6	3.68	3.78	
	教師	部活動は計画的に行われ、充実した活動になるよう指導している。	6	5	0	0	0	3.55	3.73	
13	保護者	お子さんは、自分から進んで挨拶ができる。	16	25	5	1	3	3.19	3.22	
	生徒	自分は、誰にでも進んで挨拶ができる。	25	17	7	1		3.32	3.29	
	教師	元気な挨拶、いじめがなく明るく仲良く自主的な活動ができる生徒の育成に取り組んでいる。	3	7	1	0	0	3.18	3.45	
14	保護者	お子さんは、規則正しい家庭生活を送っている。	6	16	26	2	0	2.52	2.61	
	生徒	自分は、規則正しい家庭生活を送っている。	13	22	12	3		2.90	3.24	
	教師	挨拶やきまりを守る等、社会的規範を身につけさせるためのきめ細かい指導が実践されている。	3	8	0	0	0	3.27	3.36	
15	保護者	学校はホームページや各種お便り等で、学校の取り組みや生徒の様子等を伝えている。	19	26	1	0	4	3.39	3.42	
	生徒	学校はお便りなどで、学校の取り組みや自分たちの様子を紹介してくれている。	37	13	0	0		3.74	3.71	
	教師	学校の活動方針、諸活動の様子等、保護者・地域への情報提供が適宜行われ、連携・協力が図られている。	5	6	0	0	0	3.45	3.64	
16	保護者	学校は花壇整備や清掃活動等の校外の環境整備に気をつけている。	20	25	2	0	3	3.38	3.50	
	生徒	学校は、きれいで快適に生活できるように整備されている。	30	17	3	0		3.54	3.71	
	教師	清掃や営繕が行き届き、校舎内外が常に美しく整備されている。	5	6	0	0	0	3.45	3.55	

【保護者回答回収率：100%】

数値：%

4点満点



:2.5以上3.0未満



:2.5未満

### 【 記述内容(◆)と回答(◇) 】

◆時々ブログを見ているのですが、名字はわからないようにしてくれていますが、顔がはっきりと分かる画像が使用されています。要望をとった意味がないと思います。(保護者)

◇年度当初に個人情報使用確認書を提出していただいているにもかかわらず、ブログ作成時において、写真の点検及び確認が不足していました。不愉快な思いをさせてしまい、誠に申し訳ありませんでした。今後そのようなことがないように、十分注意していきます。

◆英語の授業が進んでいないようですが、学習指導計画はきちんとなされていますか。進まないことを自覚し、自分の進め方が正しいのか否かお考えください。(保護者)

◇授業時数としては2学期終了時点で2週間ほど余裕を持って進んでいます。各教科につきましても多少の増減はありますがいずれも数%の差異の範囲に収まっていますので心配ありません。次に教科書(教科内容)の進み具合ですが、各教科につきましても、授業が計画的に進められているか、管理職が定期的に各教科の授業を参観させて頂き、指導支援に努めております。現在のところ、どの教科も指導内容は計画通りかむしろ進んでいる状況にあります。

◆バスを2台にして欲しい。(2年生徒)

◇昨年度からスクールバス運営委員会からも町教委にバス2台を要望していますが、基本は1時間以上の乗車時間を要する場合にバスの台数を増やすとのことで、尾岱沼地区は床丹方面と平成方面それぞれ30分程度の乗車時間なので、1台で対応するそうです。ですが、登校時間ギリギリに学校について、下校時の待ち時間もかなりあることから、引き続きスクールバス運営委員会としてバス2台を町教委に要望していくことになっています。

◆カーテン、黒板側のドアが開けづらいので直してください。(2年生徒)

◇教室のカーテンについては破損箇所もあるので町教委に要望しています。黒板側のドアについては、修繕が完了しています。

◆体育の授業でかならずTシャツ短パンというのはあんまり賛成しないです。女子は毛の処理をしないわけにもいかないので、毎回しなければなりませんし、体を温める前に脱ぐのでケガの原因にもなるかと。足を出すことによって、自分のコンプレックスをさらさなければならぬので、体育の授業そのものに苦手意識があります。(3年生徒)

◇本校では指定ジャージとしてハーフパンツを購入していただいています。体育の授業では陸上競技を中心に競技に合わせてTシャツとハーフパンツを着用してもらっていますが、天候や気温も考慮して着用するようにしています。また、個人的な事情がある場合も、その都度相談してもらえれば、可能な範囲で対応することもできます。今のところ次年度以降も、これまで同様の対応をしていきたいと考えています。

### 【 三者の比較からの考察 】

保護者評価で前回(7月)と比べ高評価だった項目は、5.適切な評価、9.生徒の悩みへの対応、11.生徒会活動への積極的参加、の3項目があげられます。特に、委員会活動については書記局が中心となって取り組んだ「思いやりの木」などの全校的な取り組みが評価されたと考えられます。逆に低評価だったのは、1.授業のわかりやすさ、2.学力の定着、3.家庭学習、4.進路、5.規則正しい生活で、例年課題となっている項目があげられます。

本調査結果をもとに冬季休業中に協議をしました。今後、以下のような改善策を進めていきます。

#### 【学習面】

●項目3家庭学習についての生徒評価の数値が上がっているとおり、学芸委員会の毎日の点検活動・テスト期間中の「家庭学習強化週間」が効果を上げてきているので、今後も継続していきます。全校朝会で100%達成の報告がされることを目指します。

●基礎基本の定着を目的とした放課後学習会についても継続していきます。

●各教科とも学年末に向けて1年間の総復習に力を入れていきます。具体的には、余剰時数を活かして、年間の総復習に取り組みます。学年末や学力テスト・入試・次年度全国学習調査(4月)等に向けての学力向上対策を各教科で進めていきます。

●進路については、進級や卒業の時期は成長を感じ取れる時期でもあるので、将来を考える機会として取り組みます。具体的には年度計画に沿った「1年生：職業調べ」「2年生：専門学校訪問準備」「3年生：受験・義務教育卒業」に取り組み、将来の進路に向けて意識を高めていきます。また、活動の様子などを、学級通信・ブログ・学校便り等で紹介していきます。

#### 【生活面】

●メディアコントロールへの意識付けとして、毎朝行う「健康観察」の項目に「スイッチOFF22」に関する項目を設けます。結果については毎月集計を行い、結果を生徒指導部通信(スクールライフ)や学校便りで全体に周知します。また教育相談にも活用してきます。